

役員会（平成19年度第6回）議事要旨

1. 日 時 平成19年10月22日（月）10:00～10:20

2. 場 所 事務局3階 会議室

3. 出席者 安田学長（議長）、
千原理事、小笠原理事、五十嵐理事、村井理事

陪席者 佐藤教育研究支援部長、宗近経営企画部長、長川企画総務課長、中條学生課長、奥田研究協力課長、大野学術情報課長、河野会計課長、向井施設課長、小西人事課課長補佐、辰巳企画総務課課長補佐、大下企画総務課課長補佐、石井企画総務課秘書係長、松山企画総務課企画・法規係長、小野企画総務課企画・法規系主任

4. 議 事

（前回議事要旨の確認）

「役員会（平成19年度第5回）議事要旨（案）」について、原案どおり承認された。

（審議事項）

（1）学術交流協定の締結等について

小笠原理事から、今年度、期間満了となる協定校の今後の取扱い及びポールサバチエ大学（フランス共和国）と本学との大学間協定を新規に締結したい旨の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。なお、学術交流協定計画書には、今後、新規締結であっても、協定締結予定日を記入することが申し合わされた。さらに、小笠原理事から、現在、中国科学院及び韓国科学技術院（KAIST）との学術交流協定の新規締結に向けて準備中である旨の報告が行われた。

（報告事項）

（1）平成18年度に係る業務の実績に関する評価の結果について

五十嵐理事から、国立大学法人評価委員会委員長から通知のあった「平成18年度に係る業務の実績に関する評価の結果」について、各項目とも「中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいる」という評価結果が通知された旨の報告が行われた。

また、国立大学法人評価事務局からの「国立大学法人・大学共同利用機関法人の平成18年度に係る業務の実績に関する評価について」等に基づき、評価結果の概要及び他大学・共同利用機関の改革推進状況についても説明が行われた。

その後、議長から、次期中期計画に向けて、各大学の取組み状況で参考になるものがあれば、検討していきたい旨の発言があった。

（2）平成19年度外部資金の受入れについて（10月報告分）

千原理事から、平成19年度外部資金の受入れ状況について9月27日から10月18日まで共同研究の受入れ3件（3,000,000円）、受託研究の受入れ1件（5,846,251円）、受託研究の変更1件（2,634,450円）及び寄付金の受入れ2件（25,637,660円）があった旨の報告が行われた。

以 上